

部長向け 戦略立案実践研修

ねらい	経営を担う部長職として、自社を取り巻く外部環境と内部環境をフレームワークで客観的に分析し、経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報・時間・知的財産）を最適に配分する視点を養います。戦略と戦術の違いを整理したうえで、PEST分析・3C分析・SWOT分析から戦略マップ（BSC）・KPI設定までを一気通貫で演習し、実践的な戦略立案手法を習得することで、経営意識と価値観を高めることを目的とします。
対象	部長・部門長クラス
所要時間	3時間 × 2回（計6時間）
担当講師	

【プログラム例】

プログラム	項目	手法
【1回目】 戦略立案の基礎	・経営活動における戦略の定義と必要性 ・戦略と戦術の違い／経営理念の再確認 ・経営 6 資源の最適配分とPPM分析	講義 ディスカッション
事業戦略 フレームワーク	・外部マクロ環境分析（PEST分析） ・外部ミクロ環境分析（3C分析） ・内部環境分析（バリューチェーン分析） ・SWOT分析による内外環境の統合 ・まとめ（復習）と質疑応答	講義 フレームワーク ワーク
【2回目】 戦略立案の準備	・競争優位の源泉 （ポーターの3つの基本戦略） ・市場セグメントとポジショニング ・自社の鍵となる成功要因（KSF） ・戦略マップ（BSC）と成功事例の検証	講義 フレームワーク ディスカッション
戦略立案の実行	・マネジメント・プロセス（PDCAサイクル） ・事業戦略と業績指標（KPI）との関連 ・行動計画と業績目標の設定 ・問題発見力・問題分析力・問題解決力 ・Why-So? So-What? を経営視点で考える	講義 グループワーク 発表・質疑応答

※プログラムや項目は、貴社と打ち合わせしながら、変更してまいります。

部長向け 戦略立案実践研修

【概要】

1	【1回目】戦略立案の基礎
■「戦略」は経営目標を達成するシナリオ、「戦術」はその具体的なアクションプラン。両者の違いを整理し、部長職に求められる戦略思考の土台を固めます。 ■経営理念（ミッション・ビジョン）を再認識し、経営 6 資源の最適な管理・配分方法をPPM分析で検討します。	
2	事業戦略フレームワーク
■経営戦略が企業理念を実現する長期の指針であるのに対し、事業戦略は事業ごとに落とし込んだ短期・具体の実行計画であることを明確にします。 ■PEST分析・3C分析で外部環境を、バリューチェーン分析で内部環境を分析し、SWOT分析で統合して事業戦略を明確化します。	
3	【2回目】戦略立案の準備
■ポーターの3つの基本戦略（コスト・リーダーシップ／差別化／集中）をもとに、業界内でのポジショニングと生き残り戦略を検討します。 ■KSF（鍵となる成功要因）を特定し、BSC（バランス・スコアカード）の4つの視点で戦略マップに落とし込みます。	
4	戦略立案の実行
■立案した戦略を「①実行可能か ②継続可能か ③評価方法は何か」の3点で検証。①②はPDCAサイクル、③はKPIを用いて検証します。 ■行動計画と業績目標を設定し、Why-So? So-What? の思考で問題発見力・分析力・解決力を経営視点から鍛えます。	